

平成28年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査
 調査媒体：底質(pg/g-dry)
 地方公共団体：川崎市
 調査地点：多摩川河口（川崎市）

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	65,000	18	53
[1-1] モノクロロビフェニル類	87	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	2,100	6	18
[1-3] トリクロロビフェニル類	12,000	4	12
[1-4] テトラクロロビフェニル類	19,000	3	9
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	250	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル（#81）	9.8	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	19,000	1.1	3.3
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	1,000	0.4	0.9
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#114）	82	0.3	0.7
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#118）	3,400	0.2	0.5
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#123）	52	0.3	0.8
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル（#126）	16	0.3	0.9
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	11,000	0.8	2.4
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#156）	360	0.4	0.9
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	86	0.3	0.8
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	140	0.4	1.1
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	nd	0.4	0.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	1,900	1.4	4.2
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル（#170）	290	0.3	0.9
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	530	0.4	1.1
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	20	0.4	1.1
[1-8] オクタクロロビフェニル類	280	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	51	0.4	1.0
[1-10] デカクロロビフェニル	39	0.4	1.1
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	800	1	3
[11] HCH類	540	1.1	3.3
[11-1] α -HCH	150	0.3	0.9
[11-2] β -HCH	240	0.3	0.9
[11-3] γ -HCH（別名：リンデン）	87	0.3	0.8
[11-4] δ -HCH	66	0.2	0.5
[14] ポリプロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）	76,000	72	220
[14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類	320	11	33
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラプロモジフェニルエーテル（#47）	200	10	30
[14-2] ペンタプロモジフェニルエーテル類	290	4	12
[14-2-1] 2,2',4,4',5'-ペンタプロモジフェニルエーテル（#99）	180	3	9
[14-3] ヘキサプロモジフェニルエーテル類	280	3	8
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサプロモジフェニルエーテル（#153）	46	3	8
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサプロモジフェニルエーテル（#154）	42	1	4
[14-4] ヘプタプロモジフェニルエーテル類	250	2	6
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル（#175）及び	99	2	6
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6'-ヘプタプロモジフェニルエーテル（#183）の合計値			
[14-5] オクタプロモジフェニルエーテル類	730	2	6
[14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類	4,400	9	27
[14-7] デカプロモジフェニルエーテル	70,000	41	120
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	550	2	5
[16] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOA）	52	4	9
[17] ペンタクロロベンゼン	380	0.6	1.8
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン類	10,000	170	510
[19-1] α -1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン	5,600	60	130
[19-2] β -1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロデカン	1,000	50	130

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[19-3] γ -1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	3,800	60	50
[20] 総ポリ塩化ナフタレン	11,000	20	59
[20-1] モノ塩化ナフタレン類	670	12	36
[20-2] ジ塩化ナフタレン類	1,500	3.7	11
[20-3] トリ塩化ナフタレン類	1,900	0.7	2.1
[20-4] テトラ塩化ナフタレン類	3,800	1.0	3.0
[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類	2,600	0.9	2.3
[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類	580	0.6	1.5
[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類	94	0.3	0.9
[20-8] オクタ塩化ナフタレン	15	0.3	0.7

(注1) 検出下限値以上を検出とした。

(注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

(注3) 「nd」は不検出を意味する。

(注4) 「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。